

経済の不況よりも深刻な「生きる意味の不況」の中を、
私たちはどう生きればいいのか。

『生きる意味』の著者で文化人類学者の上田紀行さんと、
ラジオパーソナリティーの小島慶子さんをゲストに
お迎えし、ライフリンク代表の清水も含めた3人で
熱いパネルトークを行います。

文化人類学者 東京工業大学大学院准教授
上田 紀行
ラジオパーソナリティー
小島 慶子
NPO 法人ライフリンク代表
清水 康之

暗闇の中でしか、
見つけることのできない光がある



2010.12.17(Fri)

START 19:00

DOOR 18:30

学生 500yen/ 社会人 1000yen (I drink)

@Super Deluxe

WEB: <http://memento.mori.lifelink.or.jp>

Twitter: #memento_mori

主催:

LIFE LINK
N P O 法 人

ライフリンクは「年間自殺者3万人社会」に一石を投じようと2004年に発足したNPO法人。自殺実態調査や政策立案など、幅広く活動を展開し、日本の自殺対策の牽引役となっています。
URL: <http://www.lifelink.or.jp>
電話番号: (03) 3261-4934
e-mail: info@lifelink.or.jp

▼「メメント・モリ」とは、ラテン語で「死を憶（おも）え」「喪失を忘れるな」という意味の言葉です。失恋したり、就職に失敗したり、病気になったり、大切な人を亡くしたり。生きていれば誰しもが、そうした「喪失」を体験するもの。いやむしろ、「人生とは喪失体験の積み重ね」と言うべきなのかも知れません。▼でも、いったい「喪失体験」とどう向き合っていけばいいのでしょうか。忘れるまでジッと耐えるべきなのか、それともスパッとポジティブな発想に切り替えるべきなのか、はたまた喪失の意味をジックリ思考するのが良いのか。▼『連続対談 メメント・モリ』は、「喪失体験」の中からご自身の人生を紡ぎだしてきた方たちを毎回ゲストにお迎えします。「失くしたからこそ見えてきたもの」をテーマに、会場も一体となって対話を展開する集いにしていきたいと思っています。

ゲスト (敬称略)



上田 紀行

文化人類学者
東京工業大学大学院准教授

スリランカで「悪魔祓い」のフィールドワークの後、著書において「癒し」の観点を最も早くから提示。著書『生きる意味』(岩波新書)は、2006年大学入試での出題率第一位。近著に『肩の荷』をおおして生きる』(PHP新書)



小島 慶子

ラジオパーソナリティー

元TBSアナウンサー。TBSラジオの人気番組「小島慶子キラ☆キラ」メインパーソナリティー。温かみのある率直な語り口で日常を伝え、「いのち」や自殺の問題についても発信している。第36回ギャラクシーDJパーソナリティー賞受賞。月刊「VERY」ほか連載多数。

参加申し込み・お問い合わせ

NPO 法人ライフリンク

メール、電話のいずれの方法でも結構ですので、
次の内容をお知らせください。

- ①氏名(ふりがな) ②連絡先電話番号
- ③イベントへの期待、ご質問など

メール: Memento.mori@lifelink.or.jp

電話: 03-3261-4934 (平日 10:00~20:00)

下のQRコードからも
申し込みできます



メメント・モリ WEB サイト

<http://memento.mori.lifelink.or.jp>

当日は USTREAM(+Twitter) で生放送予定。

詳細は WEB でご覧ください。

協賛: 日本財団、ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会



Super Deluxe
[B1F]

106-0031 東京都港区西麻布3.1.25 B1F
T: 03-5412-0515 | F: 03-5412-0516



design by mari yoshida